

January 2007

Newsletter of Kanto Branch of Servas Japan

SERVAS KANTO

日本サーバス関東支部会報

2007年1月15日発行 “迎春 今年もよろしくお願ひ申し上げます。”

[2月例会:国内会議打ち合せのお知らせ](#)

[1 2月忘年会の報告](#)

[サーバス2006年度活動報告](#)

[会員の西オーストラリア旅行記](#)

1 2月例会：国内会議打ち合せのお知らせ

3月の国内会議の議題、進行等について相談しますので、お手伝いいただける方はご参加下さい。また、当日の準備をお手伝いいただける方はお知らせ下さい。

☆ 3月の国内会議の場所決定：大田区立生活センター 大田区蒲田5-13-26-101 JR 京浜東北線・東急多摩川線・東急池上線 蒲田駅から徒歩5分、大田区役所の隣 3月17日1時から5時半頃 6時から懇親会
3月18日9時から12時

* Attention! Foreign Members Servas Domestic Conference will be held on March 17 and 18, 2007 at Ohtaku Seikatsu Center, near Kamata station (JR Keihin Tohoku Line), and Servas friendship reception will be held from 6:00 pm. Please join our reception. We will inform you of further details in the next issue.

2 1 2月忘年会の報告

いつ：12月10日（日）15:00～20:00 参加者：邦人18名、外国人9名。出席者のリストに記入していない人は漏れているかも知れません。漏れていたらごめんなさい！！）外国の方や入会希望者も含めて大勢の人の参加で盛り上がりました。参加者が増えれば、もちろん、美味しいごちそう（煮物、韓国の餅菓子、BBQチキン、サラダ数種、シフォンケーキ、チーズケーキ、ごぼう巻き、ソーセージとザワークラフト、おにぎり、ワイン、コーヒー、たくさんあったので忘れてしまいましたけど。）も増え、それぞれに楽しいひとときを過ごしました。

3 サーバス2006年度活動報告

☆ 2006年分ホスト及びトラベラーの報告はまだ受け付けていますので、まだの方は報告をお願いします。2006年末までに報告のあった分です。

☆ トラベラー受け入れ *延べ人数です。デイホストとしての受け入れも含まれます。国名は、トラベラーの居住地としています。

アメリカ 11人 ドイツ 4人 フランス 12人 イタリア 5人 スイス 3人 オーストリア 1人 デンマーク 3人 カナダ 2人 イギリス 4人 ベルギー 2人 チェコ 2人 スペイン 1人 ポーランド 4人 ブラジル 2人 日本 1人 ホスト滞在 フランス 9軒+デイホスト1人 オーストリア 9軒 韓国 1軒 ベルギー デイホスト3人

☆ 年度末アンケート (QUESTIONNAIRE)

2007年度用のリストの内容変更、2006年のホスト報告をまだ出していない人は、遅くとも1月25日までに支部長までご連絡下さい。リストに自分のアピール(日本庭園を案内するとか、美味しい和菓子を作ってあげるとかいろいろ、なんでも)を入れたい人は大歓迎ですので、至急送って下さい(200ワードくらいまで)。新規会員希望の方も1月25日までに必ず入会票を送ってください。なお、年会費3000円の振込は1月31日までをお願いいたします。特にご連絡のない場合は会員継続とさせていただきますので、会費が発生しますことをご了承下さい。今回より会報を日本サーバスのホームページに載せたいと思いますが、会員に読んでもらえなければ意味がないので、Email又は郵送による発送をするつもりです。会報の郵送をご希望の方はお知らせ下さい。

* PLEASE SEND ME YOUR APPLICATIONS OR INFORMATION FOR CHANGES FOR THE 2007 HOST OF SERVAS JAPAN BY JANUARY 25, 2007 and REMIT THE ANNUAL FEE BY JANUARY 31, 2007. THANK YOU FOR YOUR COOPERATION

☆ 会長の新年の挨拶が日本サーバスのホームページに載っています。ご参照下さい。

☆ 訃報：日本サーバス近畿前支部長が昨年12月8日他界なされました。謹んでお悔やみ申し上げます。

4 会員の西オーストラリア旅行記

2005年12月11日～28日まで2週間余りの大変短い期間でしたが、オーストラリア西部を観光してきました。事前に7人位E-mail、FAXでサーバスのホストに連絡しましたが、確実にOKの返事を下さったのは2人だけで他の2人はクリスマスホリデーを他の場所で過ごすので、Noのメールがすぐきました。オーストラリアは広い国です。大都市はともあれ、地方のホストでP.O. Boxだったら郵便では日数がかかります。その点Emailは瞬時です。ホストがいつ開封するかは未定ですが、ありがたいものです。

1軒目はパースで不動産業をしている方です。メールでフライトNo.、到着時間まで知らせてあったものの不安なので前夜にTELをしたら、何と奥様は「何も聞いていない、後1時間後にTELしてくれ、主人はまだ帰っていない、私は仕事があるので空港まで行けない。」ととてもあせりましたが、とにかく連絡して良かった。前日の連絡は

必要と再確認しました。ホストはとても忙しい中を迎えに来て下さり、途中「今夜と明日の料理の材料を好きに選んでくれ、2人とも家では何もしないから」という。私はすでにエアーズロックでお腹の調子を悪くしたので、魚を選び、生ガキと野菜を加えてもらいました。魚はとにかく高いんですね。驚きです。その夜は私が料理して2人で食べました。次の日はホストは夜パーティがあるので、近くに住む姉があなたと一緒に過ごしてくれるように云ってあるとのこと。うれしいですね。お姉さまはすでにお孫さんもいらっしゃる気立てのよいおばちゃん、2人で食事して楽しく過ごしました。翌日、支払いはクレジットカードなので、グレイハウンドのバスを10日分全部TELで手配して下さい、バス停まで送って下さいました。本当に親身になって助けてもらってうれしかったです。

2軒目はパースから内陸に向かってバスで2時間の所に住んでいる退職されたお二人でした。メールで「いなかです、今は収穫のシーズンなのでその様子を見せます。」ということ、息子さんとすでに連絡をとって下さっており、大型の小麦運送トラックと大型コンバインの助手席に乗せてもらいました。以前カナダに行ったときは、蚊にさされながら見ていただけで、家で子守りをしていたので、とても楽しく過ごしました。はるか向こう四方八方が全部彼の小麦畑です。エアーズロックからパースに向かう飛行機から見た内陸部の地形は驚きの連続でした。3時間半のフライトのうち、残り30分パースの近くでやっと放牧や農業をしているのがみえ、広大な平原にポツンと家が見えたりしたのですから。

3軒目はダーウィンですすでにリタイアしたご主人と現役公務員バリバリの奥様でした。プールで泳いでのんびりしてきました。(ちょっと掲載が遅くなりました。2006年のオーストラリアは旱魃がひどいらしいので、小麦畑が心配ですね。)